

# 緑 樹

3 月 号

発 行 者

清川村立緑中学校  
清川村 煤ヶ谷 1933  
Tel. 046-288-1241  
インターネットアドレス  
<http://www.kiyokawa-edu.jp/sch/midori-jhs/>

## 「羽ばたけ卒業生 磨け在校生」

校長 市川 美紀子

公立高等学校入学選抜学力検査の発表に、緊張感漂う職員室で、私は四十年前の自分と向き合っていました。それは、惜しくも涙をのんだ子どもたちに何と声をかけたものかと思い、「不合格」という三文字に心痛めたかつての私に助けを求めたのでした。私の周りには友もいたし、先生方もいてくださったし、親もいました。皆、優しくかった。

なぐさめの言葉や励ましの言葉を沢山、もらったと思います。でも、そこで私は否が応でも自分と向き合うしかなかったのです。

初めて「孤独」というものを感じた経験でした。第二志望校での新しい生活が始まるまで、周囲には気づかれないう孤独感と一緒に過ごしたと思います。ところが、入学直後から私の気持ちは一転しました。絶対にそこ（第一志望校）でなければならぬという理由が見つからなかったからです。

それどころか、個性的な先生方、より専門的な授業、本格的な部活動等々、新たな刺激に感動さえ覚えました。あまり、ものごとくに執着しないという性

格が手伝つてのことだったのかもしれない。私にとつての失敗と失望感とに苛れた経験は、

自分と向き合うことと、物事には点だけでなく幅や奥行きがある三次元の世界への実感につながるものでした。まるで、「新大陸」を発見したかのように、ワクワクしました。失望感から這い出て、一回り大きくなったその瞬間でした。

それ以来、私の中では、「失敗」は怖いものでも、みじめなものでもないのだということが明確になっていきました。私の中で、幾度も経験した「失敗体験」、私をたくましくしてくれました。

来る三月九日、二十八名の生徒が九年度の義務教育を修了し、卒業いたします。

清川の流れのように、優しく、清らかに育った子どもたち。それぞれの進路は誰と比較するものでもない、誇りです。一人一人が、喜びと感謝の気持ちを大切にしていたなら、多くの挑戦の機会に出会うことでしょう。

大空や川面に一生懸命に羽ばたく時と、木陰でしっかりと羽を休める時とを自分の心と体の声を聴きながら、決めていってほしいと願っています。

春が間近になると、花も草も木も、そして、人もその成長が目に見えます。一・二年生は、三年生に良くしてもらったこと、教えてもらったことに感謝

して、更に磨きをかけていくことと思います。とても楽しみです。

そして、保護者の皆様も、わが子の成長を見守りながら、親としての成長を果たされました。ありがとうございます。また、地域の皆様には、いつも子どもたちを気にかけていただき、感謝の言葉もあります。本当にありがとうございます。

これからも、子どもの成長、大人の成長は続きます。子どもたちが、自分の中に見る「新大陸」に期待します。感謝

## 学びづくり校内研究



平成二十一年度から、緑中学校では「きよかわ学びづくり推進事業」を受け、校内での研究をおこなっています。

そして、今年度は、「わかり合う喜びを大切にしたい授業づくり」をテーマに、研究を進めています。「わかり合う喜びを大切にしたい授業」をすることで、「自ら課題を見つけ、その問題解決に努力できる、主体的な学習のできる生徒が育つ」という仮説のもと、今年度は重点を二つ置いて研究をしてきました。一つは、研究協議の活性化、そしてもう一つは三部会（教科研究部・家庭連携部・研究授業部）の活動の充実です。そのために、研究協議の新しい方法を模索し、部会開催の時間確保を工夫しました。

教科研究部では、○評価評定の研究と保護者への説明資料の作成○授業力向上旬間の企画、運営○研修会等への参加及び報告○他校への授業視察と報

告をおこないました。授業力向上旬間には、空き時間に他の教師の授業を参観し、参観後気づいたことを「授業参観カード」に記入。互いに忌憚らない意見を出し合い、個々の力量アップを目指しました。

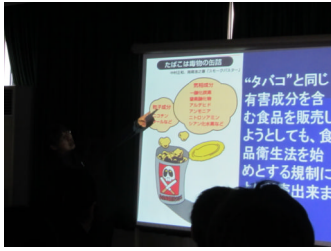
家庭連携部では、家庭への発信を充実させようと、①「学びの足跡」という家庭での「学び」の計画表を生徒に記入させ、客観的に学びを見つめることが出来るようにしました。また、②「学び通信」の発行をしました。通信では、清川村基礎基本確認テストの意識調査を分析し、また「学びの足跡」の結果から、生活習慣改善のための家庭・地域への啓発のための記事を載せ、学校と家庭とともに子どもを育てていきたい、という思いを伝えました。

研究授業部では、○研究授業に向けて部内での指導案作り、○研究協議の工夫として①生徒による授業評価②「ワールドカフェ」を実施しました。生徒による授業評価では、受けた生徒自身が身につけた力を伝えることが、善い刺激になりました。「ワールドカフェ」は、1995年にアメリカで開発された手法です。現在、世界中の企業やNPOで活用されています。よい考えは、カフェのような空間から、という発想から生まれたもので、お茶を飲み、和やかな雰囲気の中で意見を交わしていく点が特徴です。緑中学校におけるワールドカフェは、話し合いのテーマを3点（言語活動の充実への取り組みはどこに見られたか？/生徒相方向の教え合い・刺激合いはどこに見られたか？/基礎基本の定着への工夫はどこに見られたか？）に絞り、決

められた時間の中で参加者が自由に発言、参加者は、すべての意見に対し、共感的・受容的に聞き、司会者（ファシリテーター）は、要点をまとめていくようにしたこと、多くの素晴らしい意見を出し合うことができました。今年度は、目標通り、研究協議の活性化、そして三部会の活動を充実させることができました。次年度は、職員個々のより一層の授業力向上、「学び」を具体的にデザインしていく意欲の向上を目指し、よりよい研究を進めていきたいと考えています。

## 薬物乱用防止教室 タバコの正体

一月二十六日（木）六校時、みどりホールにて薬物乱用防止教室を開催いたしました。これは、薬物乱用による心身への影響や依存性について正しく理解し、適切な行動選択と意志決定ができる態度を養うために実施しているもので、今年度は「タバコの正体」について学びました。講師として神奈川県厚木保健福祉事務所より、保健師の吉澤佳代さん、中村慶子さんが来てくださいました。吉澤さんは、スライドを提示しながら説明をしてくださり、なぜ四千種類以上も薬物が入っているのにタバコは販売されているのか、タバコを吸うことで、具体的にどのような病気になるのか、タバコの依存性の強



さ、などを大変わかりやすくお話ししてくださいました。

生徒は、写真やデータでみるタバコの害に驚き、保健師さんの話に聞き入っていました。終了後には、「タバコなんてありえない」「大人になる前も、大人になっても、勧められてもタバコを吸いたくないと思います。」「死ぬまで絶対に吸わない」など、タバコの害をよく理解し、生徒自身のこれからの決意を感想に記入していました。

## 授業参観・保護者会



二月九日（木）五校時、本校にて授業参観・保護者会を実施いたしました。授業参観では、一年生は音楽の授業で、のびのびと楽しむ姿を見ていただきました。二年生は理科

の授業で、実験をおこないました。スクリーンを使いながらの説明、グラフの記入の仕方、注意点などの細かい説明などもあり、生徒達が真剣に実験に取り組む姿を見ていただきました。

続いての保護者会では、各学級の様子、宿泊体験学習での活躍ぶりについてお話しさせていただきました。携帯電話などの扱いについても、本校の生徒にとったアンケートをもとに説明しました。携帯電話の未成年の使用ではフィルタリングが条例



で義務づけられるようになったこともあり、昨年以上にフィルタリングされた携帯を持つようになった生徒が増加しました。使い方次第で危険なこともある携帯電話の話に、保護者のみなさんも真剣に聞き入ってくださいました。その後、平成二十五年度入学者の公立高等学校入試選抜制度の変更点についても説明し、保護者のみなさんの表情もさらに真剣味が増したようでした。

また、次年度のPTA役員の選出をおこないました。ご協力、ありがとうございました。

## ブラジルからやってきました

本校三階理科室には、清川村にお住まいの岩澤 満様より、日本の子どもたちにブラジルという国の存在を意識して欲しいという願いで御寄贈いただいたトカゲが展示されています。



岩澤さんは、およそ五十年前、海外派遣農業実習生としてブラジルのパラナ州カストロ市内の農場に、十ヶ月間滞在されていました。このトカゲは、その当時のものです。

本校にお越しの際は、ぜひ一度ご覧下さい。



## インフルエンザ衰えず



本校では、一月下旬にインフルエンザが流行しました。二年生においては、一月二十六日の午後から一月三十一日まで学年閉鎖となりました。日頃からのうがい手洗いの慣行、また、早めに対応したおかげで、他学年へは広がることなく今は落ち着いております。しかし、今年のインフルエンザの特徴は爆発的な感染スピードです。引き続き、うがい手洗いの徹底、十分な睡眠と栄養をとり、抵抗力をつけて、ウイルスに負けない丈夫な身体を作りましょう。また、風邪についても流行っているようです。風邪については、インフルエンザのような高熱は出ませんが、長引くことが特徴のようです。少しでも体調不良を感じたときは、早めに対応して、しっかりと直してから登校するようにしましょう。

## 3月の予定

- |             |                            |
|-------------|----------------------------|
| 3 / 1 日 (木) | 1, 2 年学年末試験・安全点検           |
| 2 日 (金)     | 1, 2 年学年末試験                |
| 6 日 (火)     | 3 年生を送る会<br>卒業式予行          |
| 9 日 (金)     | 卒業証書授与式                    |
| 1 4 日 (水)   | 学びをひろく校内研<br>学級専門委員会、清掃強化日 |
| 1 6 日 (金)   | 清掃強化日                      |
| 1 9 日 (月)   | 生徒会団結式・球技大会<br>給食終了        |
| 2 0 日 (火)   | 春分の日                       |
| 2 1 日 (水)   | ～2 2 日 弁当持参                |
| 2 2 日 (木)   | 大掃除                        |
| 2 3 日 (金)   | 修了式                        |
| 2 6 日 (月)   | ～ 学年末休業                    |